

2012年3月期 第2四半期 決算説明資料

1 連結業績の概要

1) 連結業績概要	…P. 2
2) 売上高の変動要因	…P. 3
3) 営業利益の変動要因	…P. 4

2 連結業績の詳細

1) セグメント別売上高・営業利益	…P. 5
2) 計画比	…P. 12
3) 設備投資他	…P. 13
4) 損益計算書	…P. 14

3 市場環境と下期施策

1) 海外市場	…P. 15
2) 金融市場	…P. 17
3) 流通・交通市場	…P. 18
4) 遊技市場	…P. 19
5) 新事業	…P. 20

4 2012年3月期 業績予想

1) 2012年3月期 業績予想	…P. 21
2) セグメント別売上高・営業利益	…P. 22

5 その他の情報

1) 配当予想について	…P. 23
-------------	--------

当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。



連結業績概要 前年同期比

売上高

遊技市場は前年同期に比べ低調であったものの、海外市場、その他が好調に推移したことにより、全体では前年同期並みで推移。

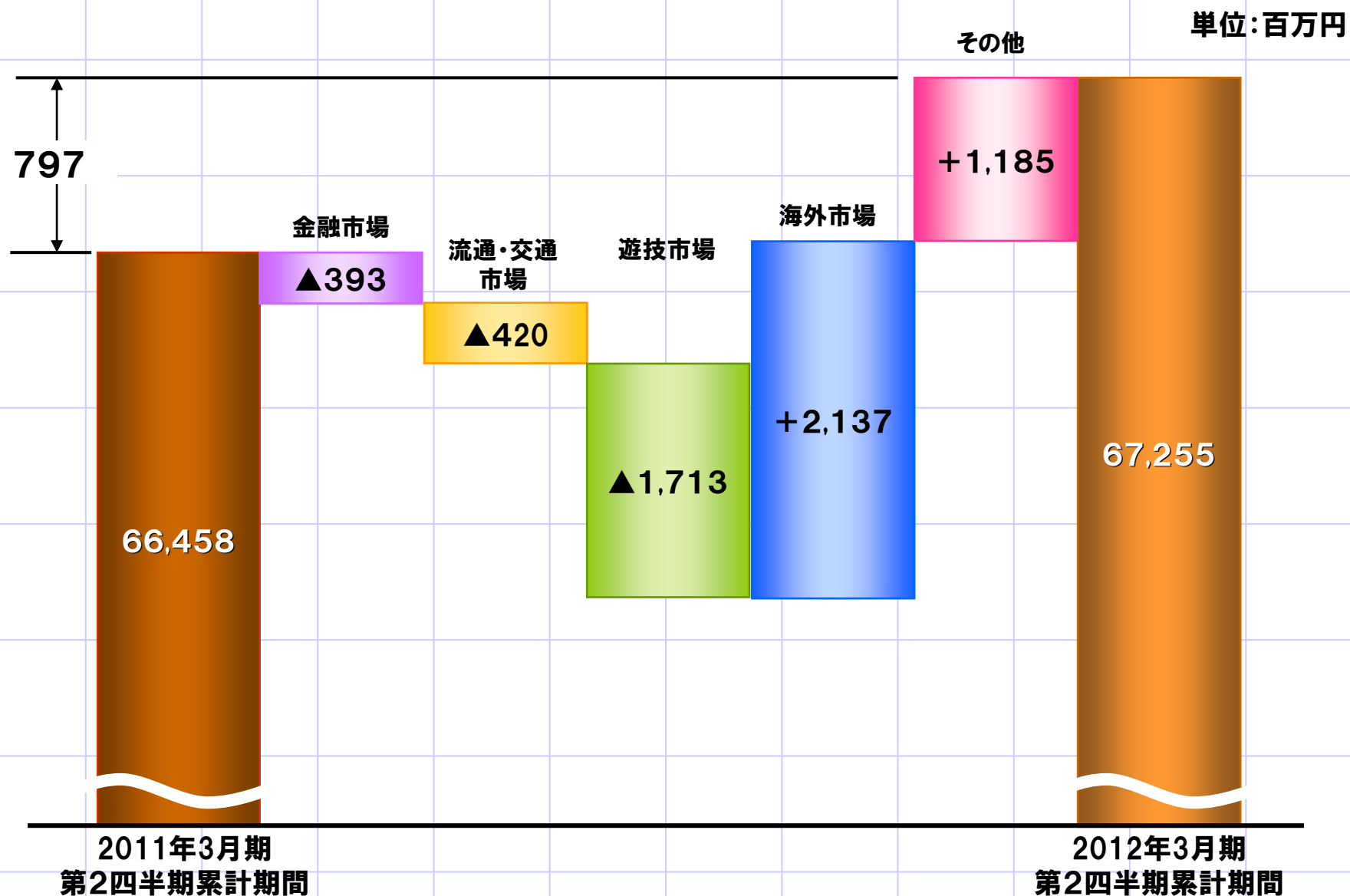
利益

開発効率や生産性の向上、海外生産・海外調達等のコストダウン施策を推進したが、新製品開発費用の増加等により、前年同期に比べ減少。

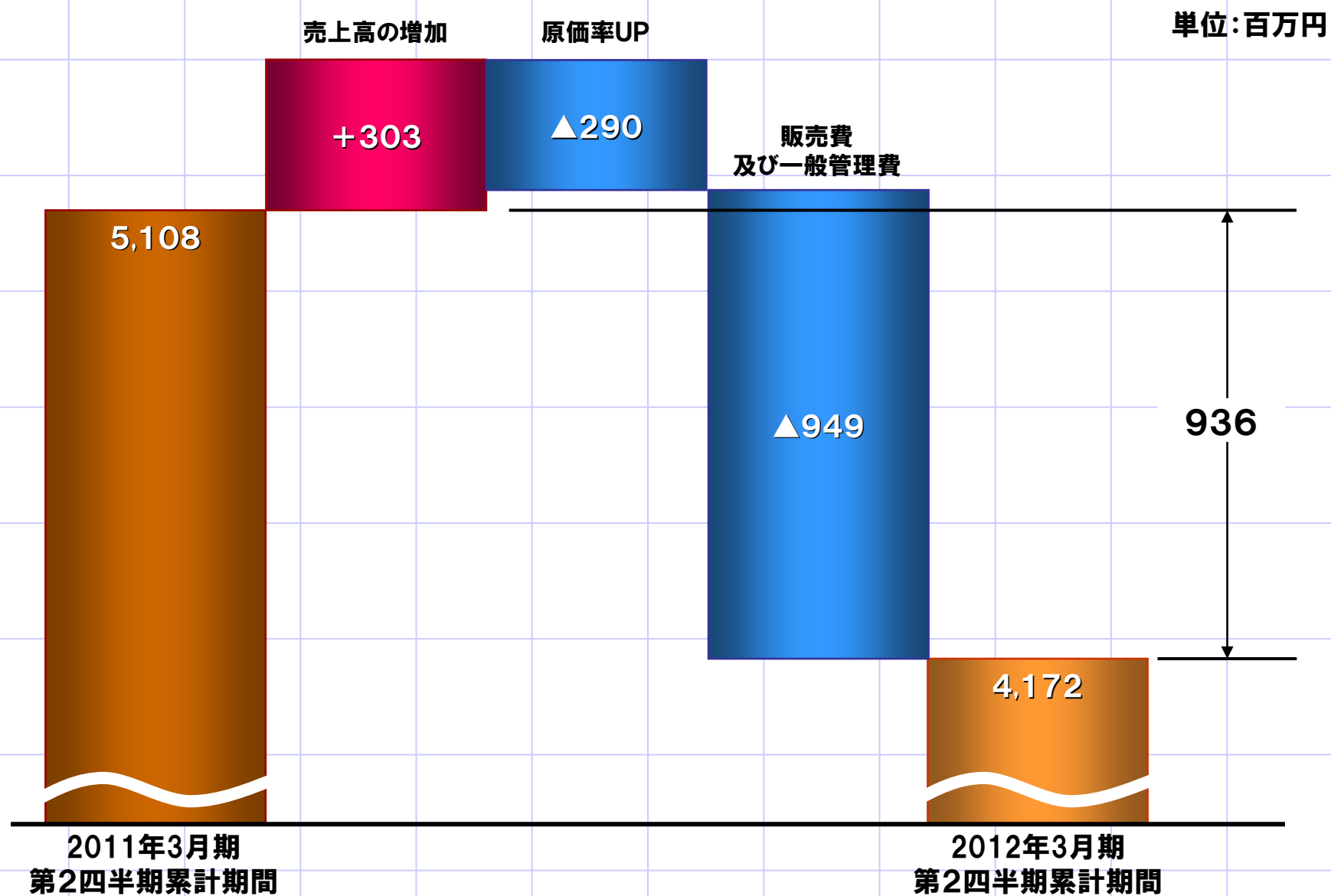
(百万円)	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	66,458	67,255	+1.2%
うち 保守売上高	15,913 (23.9%)	16,849 (25.1%)	+5.9%
営業利益	5,108 (7.7%)	4,172 (6.2%)	▲18.3%
経常利益	5,515 (8.3%)	4,391 (6.5%)	▲20.4%
四半期純利益	2,935 (4.4%)	2,228 (3.3%)	▲24.1%

※為替レート [ドル]85円 [ユーロ]110円

売上高の変動要因



営業利益の変動要因



セグメント別売上高・営業利益 前年同期比

(単位:百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
 金融市場	21,579	21,186	▲393 (▲1.8%)	2,178	1,839	▲339 (▲15.6%)
 流通・交通 市場	13,571	13,151	▲420 (▲3.1%)	1,180	1,724	+544 (+46.1%)
 遊技市場	12,166	10,453	▲1,713 (▲14.1%)	528	129	▲399 (▲75.6%)
 海外市場	13,486	15,623	+2,137 (+15.8%)	1,137	736	▲401 (▲35.3%)
 その他	5,654	6,839	+1,185 (+21.0%)	84	▲258	▲342 (▲407.1%)
合 計	66,458	67,255	+797 (+1.2%)	5,108	4,172	▲936 (▲18.3%)

●主要製品の販売が堅調

オープン出納システムの販売は、堅調に推移。
OEM商品の販売は、窓口用入出金システムの
ユニットが更新需要の延伸により低調。
市場全体としては前年同期並みの販売で推移。

セグメントの概要

国内の金融機関、日本郵政、OEM先等への
販売・保守

主要製品



オープン出納システム
WAVEシリーズ



窓口用入出金
システムのユニット
RBシリーズ



ATM用硬貨入出金
ユニット
RCNシリーズ

(単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	21,579	21,186	▲393 (▲1.8%)
構成比率	32.5%	31.5%	▲1.0%
営業利益	2,178	1,839	▲339 (▲15.6%)
構成比率	42.6%	44.1%	+1.5%
営業利益率	10.1%	8.7%	▲1.4%

●レジつり銭機の販売が堅調

レジつり銭機の販売は順調に推移。

OEM商品の店舗入出金機の販売が低調であり、
市場全体としては前年同期並みで推移。

営業利益は、レジつり銭機の海外生産によるコスト
ダウン効果もあり増加。

セグメントの概要

国内のスーパーマーケット、百貨店、警備輸送会社、
鉄道会社等への販売・保守

主要製品



レジつり銭機
RT/RADシリーズ



小型入金機
DS・DSSシリーズ



現金入出金機
DSRシリーズ

(単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	13,571	13,151	▲420 (▲3.1%)
構成比率	20.4%	19.6%	▲0.8%
営業利益	1,180	1,724	+544 (+46.1%)
構成比率	23.1%	41.3%	+18.2%
営業利益率	8.7%	13.1%	+4.4%

●カードシステムの販売が低調

台間メダル貸機の販売が好調に推移。
カードシステム等の販売は、競合他社との競争激化の影響もあり減少。

セグメントの概要

国内の遊技場(パチンコホール等)への販売・保守

主要製品

カードシステム



管理ターミナル



カードユニット



カード精算機



景品保管機
JKシリーズ

(単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	12,166	10,453	▲1,713 (▲14.1%)
構成比率	18.3%	15.5%	▲2.8%
営業利益	528	129	▲399 (▲75.6%)
構成比率	10.3%	3.1%	▲7.2%
営業利益率	4.3%	1.2%	▲3.1%

(単位:百万円)

●紙幣整理機等の販売が堅調

米州ではOEM商品であるATM用ユニットの販売が好調に推移。

アジアでは中国を中心に紙幣整理機の販売が順調。

欧州はイタリアの販売子会社の買収効果により堅調。

営業利益は新製品開発費等の増加により減少。

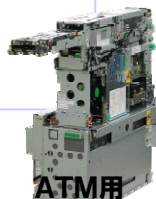
セグメントの概要

海外の金融機関、警備輸送会社、カジノ、
OEM先等への販売・保守

主要製品



紙幣整理機
UW・USFシリーズ



ATM用
紙幣入金ユニット
UDシリーズ



紙幣入出金機
RZシリーズ

	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	13,486	15,623	+2,137 (+15.8%)
構成比率	20.3%	23.2%	+2.9%
営業利益	1,137	736	▲401 (▲35.3%)
構成比率	22.3%	17.6%	▲4.7%
営業利益率	8.4%	4.7%	▲3.7%

地域別売上高

(単位:百万円)

海外 地域別売上高	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	差異
米 州	2,628	3,896	+1,268
欧 州	7,816	8,224	+408
アジア	3,042	3,502	+460
内 中 国	1,145	1,265	+120
合 計	13,486	15,623	+2,137
内 OEM	5,673	4,662	▲1,011

●主要製品の販売が好調

OEM商品である公営競馬場向け当選金払出ユニットの販売やたばこ販売機が順調に推移。

セグメントの概要

国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守

主要製品



公営競技市場向け
当選金払出ユニット
RBKシリーズ



診療費支払機
FHPシリーズ



印刷式同時券売機
VTシリーズ

(単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比
売上高	5,654	6,839	+1,185 (+21.0%)
構成比率	8.5%	10.2%	+1.7%
営業利益	84	▲258	▲342 (▲407.1%)
構成比率	1.6%	▲6.2%	▲7.8%
営業利益率	1.5%	▲3.8%	▲5.3%

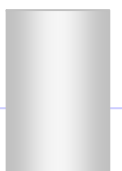
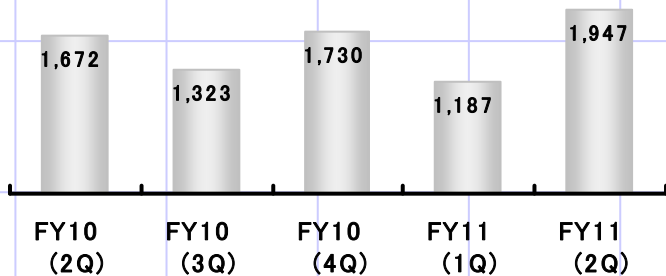
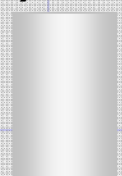
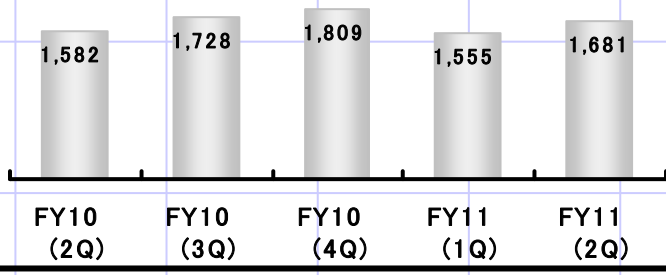
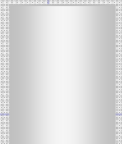
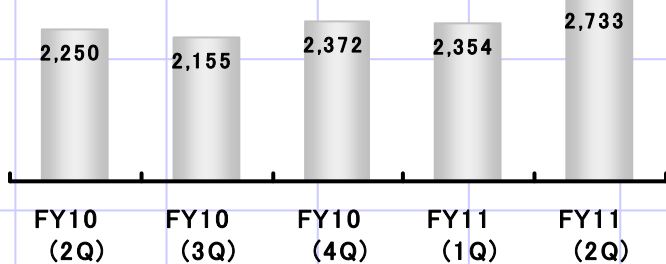
セグメント別売上高・営業利益 計画比

(単位:百万円)

セグメント	2012年3月期 第2四半期累計期間					
	売上高			営業利益		
	計画	実績	差異	計画	実績	差異
 金融市場	21,000	21,186	+186 (+0.9%)	800	1,839	+1,039 (+129.9%)
 流通・交通 市場	13,000	13,151	+151 (+1.2%)	1,300	1,724	+424 (+32.6%)
 遊技市場	9,000	10,453	+1,453 (+16.1%)	▲400	129	+529 (+132.3%)
 海外市場	16,000	15,623	▲377 (▲2.4%)	900	736	▲164 (▲18.2%)
 その他	6,000	6,839	+839 (+14.0%)	▲100	▲258	▲158 (▲158.0%)
合 計	65,000	67,255	+2,255 (+3.5%)	2,500	4,172	+1,672 (+66.9%)

設備投資他

(単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期比	四半期毎の推移												
設備投資額	3,441 	3,134 	▲307 (▲8.9%)	 <table><tr><th></th><th>FY10 (2Q)</th><th>FY10 (3Q)</th><th>FY10 (4Q)</th><th>FY11 (1Q)</th><th>FY11 (2Q)</th></tr><tr><td>Value</td><td>1,672</td><td>1,323</td><td>1,730</td><td>1,187</td><td>1,947</td></tr></table>		FY10 (2Q)	FY10 (3Q)	FY10 (4Q)	FY11 (1Q)	FY11 (2Q)	Value	1,672	1,323	1,730	1,187	1,947
	FY10 (2Q)	FY10 (3Q)	FY10 (4Q)	FY11 (1Q)	FY11 (2Q)											
Value	1,672	1,323	1,730	1,187	1,947											
減価償却費	3,180 	3,236 	+56 (+1.8%)	 <table><tr><th></th><th>FY10 (2Q)</th><th>FY10 (3Q)</th><th>FY10 (4Q)</th><th>FY11 (1Q)</th><th>FY11 (2Q)</th></tr><tr><td>Value</td><td>1,582</td><td>1,728</td><td>1,809</td><td>1,555</td><td>1,681</td></tr></table>		FY10 (2Q)	FY10 (3Q)	FY10 (4Q)	FY11 (1Q)	FY11 (2Q)	Value	1,582	1,728	1,809	1,555	1,681
	FY10 (2Q)	FY10 (3Q)	FY10 (4Q)	FY11 (1Q)	FY11 (2Q)											
Value	1,582	1,728	1,809	1,555	1,681											
研究開発 投資額	4,151 	5,087 	+936 (+22.5%)	 <table><tr><th></th><th>FY10 (2Q)</th><th>FY10 (3Q)</th><th>FY10 (4Q)</th><th>FY11 (1Q)</th><th>FY11 (2Q)</th></tr><tr><td>Value</td><td>2,250</td><td>2,155</td><td>2,372</td><td>2,354</td><td>2,733</td></tr></table>		FY10 (2Q)	FY10 (3Q)	FY10 (4Q)	FY11 (1Q)	FY11 (2Q)	Value	2,250	2,155	2,372	2,354	2,733
	FY10 (2Q)	FY10 (3Q)	FY10 (4Q)	FY11 (1Q)	FY11 (2Q)											
Value	2,250	2,155	2,372	2,354	2,733											

損益計算書・包括利益計算書

(単位:百万円)

(百万円)	2011年3月期 第2四半期 累計期間	百分比 (%)	2012年3月期 第2四半期 累計期間	百分比 (%)	増 減
売上高	66,458	100.0	67,255	100.0	+797
売上原価	41,170	61.9	41,954	62.4	+784
販管費	20,179	30.4	21,128	31.4	+949
営業利益	5,108	7.7	4,172	6.2	▲936
営業外収益	880	1.3	600	0.9	▲280
営業外費用	474	0.7	382	0.6	▲92
経常利益	5,515	8.3	4,391	6.5	▲1,124
特別利益	180	0.3	69	0.1	▲111
特別損失	942	1.4	239	0.4	▲703
税金等調整前 四半期純利益	4,753	7.2	4,221	6.3	▲532
法人税等合計	1,818	2.7	1,733	2.6	▲85
四半期純利益	2,935	4.4	2,228	3.3	▲707
少数株主損益調整前 四半期純利益	2,935	4.4	2,487	3.7	▲448
その他包括利益合計	▲667	▲1.0	356	0.5	1,023
四半期包括利益	2,268	3.4	2,844	4.2	576

①売上原価率：新製品開発費等の増加により0.5%アップ。

②営業外損益：為替差損(225百万円)などが発生。(前年同期は為替差損335百万円を計上)

海外事業方針

海外市場を地域別に攻略し、海外事業を拡大する

●米州

- ・米国では経済の悪化が続き、投資縮小
- ・中南米で現金流通量が増加し機械化ニーズが拡大

▶ 現金入出金機RBGシリーズの拡販

小売店向け
現金入出金機
RBG-300
(2011年9月発売)



●欧州

- ・欧州債務問題により景気低迷
- ・つり銭機需要の拡大

▶ 窓口用紙幣入出金機の営業強化

窓口用
紙幣入出金機
RZ-100



つり銭機 設置イメージ

●アジア

- ・中国大手銀行の投資は堅調
 - ・インド・インドネシアでの紙幣整理機の需要拡大
- ▶
- ・中国大手銀行の攻略
 - ・インド現地法人の営業活動強化

紙幣整理機
USF-50
(2010年12月発売)

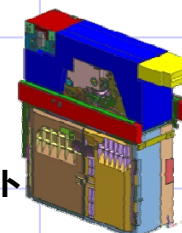


●OEM

- ・米国での紙幣・小切手入金ユニットの需要は堅調

▶ OEM先との関係強化

ATM用
紙幣・小切手入金ユニット
SCDMシリーズ



海外事業方針

海外市場を地域別に攻略し、海外事業を拡大する

インドに現地法人設立(2011年6月)

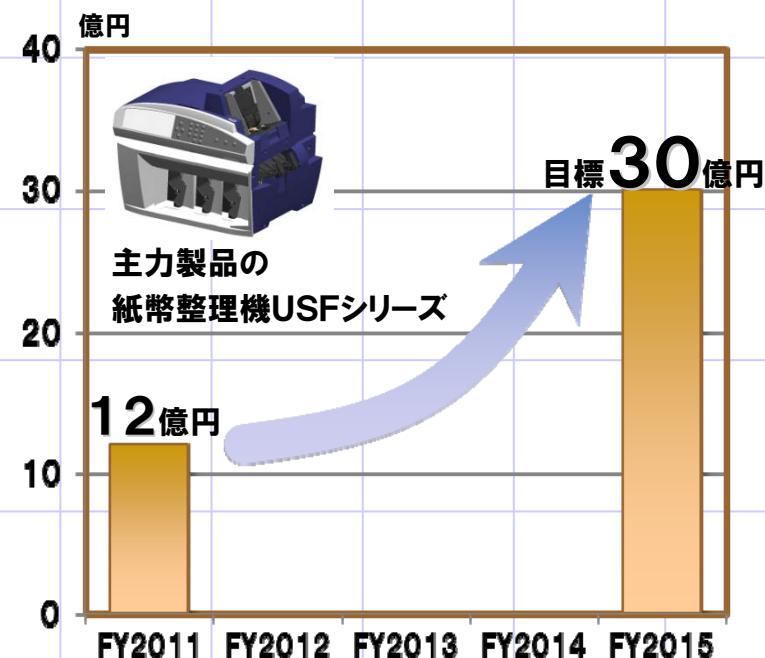
「GLORY Currency Automation India Pvt. Ltd.」



現地法人を設立し、中国に次ぐ巨大市場での販売を飛躍的に拡大。



現地法人を開設(ニューデリー)



国内事業方針

国内市場を深掘りし、事業領域を安定的に拡大する

■ オープン出納システムの販売拡大

1. 更新促進・・・導入10年超ユーザーへの更新促進
2. 市場拡大・・・未導入市場に注力し、シェアを拡大

- ・WAVEの更新需要は堅調に推移
- ・コンパクトWAVEはターゲット市場での需要拡大

▶ ターゲット市場への営業強化



■ 非現金分野の販売拡大

1. DP事業の拡大

- ・新たな分野での営業活動展開
- ・新製品の開発

▶ 新たな分野での需要発掘



国内事業方針

国内市場を深掘りし、事業領域を安定的に拡大する

レジつり銭機 未導入市場の開拓促進

1. 未導入市場での実績作り(CVS他)

- ・CVSでの試行開始
- ・専門店・飲食市場での需要拡大

レジつり銭機
RT/RAD200シリーズ



▶ CVS、専門店、飲食店への営業強化

既存市場での売上拡大

1. 新製品の拡販促進

- ・2011年7月 小型入出金機 発売

小型入出金機
DSR200シリーズ



▶ スーパーマーケット市場での拡販

遊技市場

国内事業方針

国内市場を深掘りし、事業領域を安定的に拡大する

市場環境に対応するための体質強化

1. 関連会社2社（グローリーナスカ+クリエイションカード）の 合併効果の早期発揮

・パチスロ人気回復基調。対象製品需要拡大

▶ 販売網再編による営業力の強化

2. 新製品の投入によるラインナップの拡充

・2011年9月 紙幣搬送システム 発売

▶ 新製品の提案による拡販



■ 会話保護システム ボイスガードQG-11

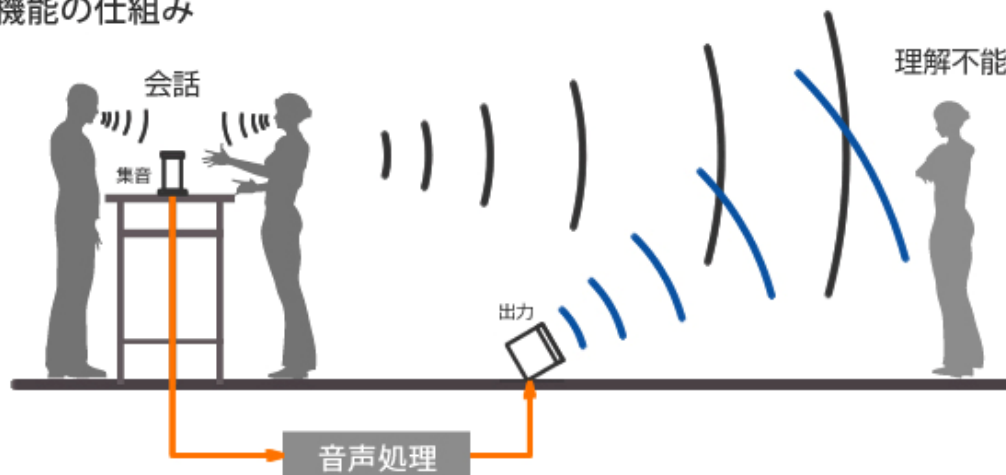
(2011年9月発売)



オープンスペースで第三者に聞かれたくない会話内容を保護する商品。

【設置場所】医療機関、金融機関等

機能の仕組み



- ・大掛かりな施工をすることなく会話を保護。
- ・会話に合わせて防聴音を出力するので、会話のないときには静穏状態を保つことが可能。



薬局での設置イメージ

2012年3月期 業績予想

売上高

海外事業の拡大、並びに国内市場の深掘りが進み、前年同期に比べ増収を予想。

利益

売上高拡大とコストダウン施策の推進により、前年同期に比べ増益を予想。

(百万円)	2011年3月期 (平成23年3月期)	2012年3月期 (平成24年3月期)	前年同期比
売上高	138,964	145,000	+4.3%
うち 保守売上高	32,092 (23.1%)	33,600 (23.2%)	+4.7%
営業利益	10,323 (7.4%)	11,000 (7.6%)	+6.6%
経常利益	11,028 (7.9%)	11,000 (7.6%)	▲0.3%
当期純利益	6,229 (4.5%)	6,500 (4.5%)	+4.4%

※為替レート [ドル]85円 [ユーロ]110円

セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	2012年3月期(平成24年3月期)					
	上半期 実績		下半期 予想		通期 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
金融市場	21,186	1,839	24,814	2,761	46,000	4,600
流通・交通市場	13,151	1,724	16,849	2,276	30,000	4,000
遊技市場	10,453	129	11,547	571	22,000	700
海外市場	15,623	736	18,377	964	34,000	1,700
その他	6,839	▲258	6,161	258	13,000	0
合 計	67,255	4,172	77,745	6,828	145,000	11,000

配当予想について

利益配分方針

2012年3月期の配当について

利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には

「**連結自己資本配当率1.8%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う**」こととしております。

1株当たりの配当金	中間期末 予想	期末 予想	年間 予想
2012年3月期 (2011年5月12日公表)	20円00銭	21円00銭	41円00銭

(ご参考)

2011年3月期 (2011年2月4日公表)	17円00銭	20円00銭	37円00銭 (配当性向39.0%)
---------------------------	--------	--------	-----------------------

※自己株式の取得につきましても、資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策を遂行するために、適宜実施してまいりたいと考えております。